

準備学習ポイント一覧

科目名	臨床医学総論 (呼吸器学)	教員名	篠田 俊雄	学科/区分	医療技術 必修	履修年次	2
授業計画	回	授業項目	準備学習キーワード 使用教科書掲載箇所(ページ等)				
	1	肺の解剖と機能	キーワード:肺の解剖と機能、上気道、気管、気管支、肺胞、肺毛細血管網、肺動脈、肺静脈、呼吸運動、肺呼吸、組織呼吸、吸息期、呼息期、呼吸気量、空気の気体組成神経性呼吸調節、化学性呼吸調節、酸・塩基平衡				
	2	肺胞・肺毛細管の機能	キーワード:肺胞・肺毛細管の機能、肺胞ガス交換、末梢組織ガス交換、オキシヘモグロビン、デオキシヘモグロビン、酸素解離曲線、酸素飽和度、低酸素血症、肺胞低換気、換気血流比不均等分布、ガス拡散障害、肺動静脈短絡(シャント)、呼吸不全、組織低酸素				
	3	呼吸器疾患と各種検査法	キーワード:呼吸器疾患検査法、画像検査、呼吸機能検査、血液ガス分析、内視鏡検査、病理組織検査、呼吸流量計、肺気量分画、呼吸抵抗計、呼吸曲線、呼気ガス分析、肺拡散能力検査、肺内シャント検査、拘束性換気障害、閉塞性肺疾患、パルスオキシメータ				
	4	呼吸不全 I	キーワード:急性呼吸促進症候群(ARDS)、重症肺炎、敗血症、多発外傷、肺毛細血管の透過性亢進、肺水腫、人工呼吸管理、多臓器不全				
	5	呼吸不全 II	キーワード:慢性呼吸不全、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、拘束性換気障害、神経筋疾患、肺循環不全、在宅酸素療法(HOT)、人工呼吸器、非侵襲的陽圧呼吸(NPPV)、CO ₂ ナルコーシス、肺胞低換気症候群				
	6	血液ガス分析	キーワード:血液ガス分析、動脈血採血、pH、酸素分圧(PaO ₂)、二酸化炭素分圧(PaCO ₂)、重炭酸イオン濃度(HCO ₃ ⁻)、ヘンダーソン・ハッセルバルクの式、呼吸機能、腎機能				
	7	血液ガス分析と酸塩基平衡	キーワード:酸・塩基平衡調節、アシドーシス(アシデミア)、アルカローシス(アルカレミア)、血漿炭酸・重炭酸塩緩衝系、呼吸性調節、低酸素血症、呼吸性アシドーシス、呼吸性アルカローシス、代謝性代償				
	8	感染性呼吸器疾患 I	キーワード:感染性呼吸器疾患、かぜ症候群、インフルエンザ、急性気管支炎、細菌性肺炎、肺膿瘍、マイコプラズマ肺炎、肺結核、非結核性肺抗酸菌症、肺真菌症、肺寄生虫症、日和見肺感染症、誤嚥性肺炎				
	9	感染性呼吸器疾患 II	キーワード:感染性呼吸器疾患の診断と治療、炎症、局所症状、全身症状、画像検査、炎症反応、白血球増多症、免疫学的検査、抗菌薬、抗ウイルス薬、抗結核薬、免疫不全状態				
	10	気道閉塞性肺疾患	キーワード:気道閉塞性肺疾患、%1秒率、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、慢性気管支炎、肺気腫、気管支喘息				
	11	拘束性換気障害	キーワード:拘束性換気障害、%肺活量、特発性間質性肺炎、過敏性肺炎、塵肺、肺線維症、肺結核後遺症、サルコイドーシス				
	12	肺呼吸疾患と検査 I	キーワード:呼吸器疾患の検査法、呼吸機能検査(スパイロメトリー)、閉塞性肺疾患(COPD)、%1秒率、残気量、拘束性換気障害、%肺活量、慢性呼吸不全、血液ガス分析、低酸素血症、呼吸性シドーシス、パルスオキシメータ				
	13	肺呼吸疾患と検査 II	キーワード:肺コンプライアンス、肺拡散能力検査、残気量、機能的残気量、全肺気量、フローボリューム曲線、肺内ガス分布検査、クロージングボリューム、肺コンプライアンス、肺拡散能力検査、最大呼気流量(ピークフローメータ)				
	14	その他の肺疾患	キーワード:肺塞栓症、肺水腫、肺高血圧症、肺癌				
15	まとめ	1~14回の講義の重要点を復習する、配布資料を用いる					
教員からのメッセージ	キーワードと教科書の内容で予習して下さい。授業では内容をまとめた配布資料を用いて、分かりやすく解説します。授業後、配布資料を復習して下さい。						